

Asahijuku Elementary School



朝日塾小学校は、やさしさ・かしこさ・たくましさを備え、
人としての品格と確かな学力を身につけた次世代のリーダーを育てます。



学校法人 朝日学園

朝日塾小学校

個性を伸ばす ハイレベルの教育

Developing Individuality Through A Leading Education.

朝日学園では「個性を伸ばすハイレベルの教育」を建学の精神に、

幼小中高が連携して、次世代を担うリーダーたる人間の育成を目指しています。

朝日塾小学校は、他者を思いやるやさしい心と、自ら考え自ら進んで学ぶ力を持ち、

健やかな身体としなやかな精神を兼ね備えた子どもを育てることを教育目標に掲げ、

人としての品格を高める教育と、確かな学力をつける指導に力を注いでいます。





豊かな心 × 確かな学力



教育目標は「やさしさ・かしこさ・たくましさ」

創立 30 周年、変わらぬ教育への想い

幼児期・児童期は、子どもの長い人生において非常に重要な時期といわれ、どのような教育をするかが将来に大きな影響を与えます。

その大切な教育の一端を担う朝日学園グループは、1981 年の開学以来、「個性を伸ばすハイレベルの教育」を建学の精神に掲げ、朝日塾幼稚園、朝日塾小学校、朝日塾中等教育学校（中等部・高等部）、鹿島朝日高等学校（通信制）と、幼稚園の 2 歳児から大学入学まで一貫した教育方針のもとで指導を行っています。

1993 年に開校した朝日塾小学校は、2023 年に創立 30 周年を迎え、これまで以上に教職員が一丸となり、変わらぬ教育への想いを持って、子どもの個性が輝く、知育に偏らない全人格的教育を進めています。

豊富な体験学習から得られる学び

「確かな学力」の意味するところは、学力テストの点数や通知表の成績だけではなく。知識や技能はもちろん、学ぶ意欲や、自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、より良く問題解決する資質や能力を身につけてこそ、「確かな学力がついた」といえるのです。

本校では、確かな学力の基礎となり、豊かな心の育成につながる体験学習をととても大切にしています。運動会や音楽発表会といった学校行事はもちろん、米や野菜を育てる農業体験、地元の生産者から学ぶ校外学習、世界に目を向けるきっかけとなる国際協力 NPO の出前授業など、数多くの体験学習を通して、自然や社会の現実に触れる機会を増やし、子どもたちの「生きる力」を育みます。

豊かな心を育み、生きる力を身につける

6 年生の多くが中学受験を経験する本校において、「確かな学力」をつけることは使命であると考えています。しかしながら、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに最も大切なのは、学力に加えて「豊かな人間性」や「健康と体力」をバランス良く身につけ、「生きる力」を育んでいくことです。

豊かな人間性、豊かな心を育むため、本校では、品格教育にも力を入れています。具体的に夢を持ち、目標を定め、志を立てることを指導する「志授業」、あいさつの習慣やしつけ・マナーを丁寧に教えていく「礼法指導」、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにする読書活動の推進なども品格教育の一つです。

ベテランと若手が協働し、子どもと築く信頼関係

本校では、専科教員が音楽、図工、体育などの授業を担当し、学年の副担任を兼務するかたちで担任と連携し、より質の高い授業を目指して、活発な意見交換を行っています。開校当初から教壇に立つベテランから勤続年数の短い若手まで、年齢、性別、経歴もさまざまな教員たちが協働し、日々真剣に子どもたちと向き合っています。

教員が最も大切にしていることは、子どもたちとの信頼関係、子どもたち相互の好ましい人間関係を基礎とした教育活動です。教員に対する信頼感はずもに安心感を与え、やる気を引き出します。深い信頼関係が土台となって、学力の一層の伸長や調和のとれた人間性豊かな子どもの育成につながっていくと考えています。

高い学力、表現力、品格を備えた次世代のリーダーを育成

朝日塾小学校の建学の精神は、「個性を伸ばすハイレベルの教育」です。また、「個性化・国際化・情報化」は建学の精神を支える 3 本柱です。次世代のリーダーたる人間の育成を目指しています。

「やさしさ（利他）」「かしこさ（英智）」「たくましさ（剛健）」を兼ね備えた子どもを育てることを学校教育目標に掲げ、人としての品格を高める指導と、高い確かな学力をつける指導に力を注いでいます。

新学習指導要領で注目される「アクティブラーニング」「プログラミング」「問題解決的な学習や思考力の育成」などは、しっかりとしたカリキュラムのもとで以前から取り入れられており、大きな実績を上げています。子どもたちが得た知識や技能の活用を図り、主体的な学習態度を育て、子どもの思考力・判断力・表現力を高め、より高い学力の伸長を図っています。

「GIGA スクール構想」により整備された 1 人 1 台端末と高速通信ネットワークを活かし、「ICT を活用した『わかる楽しさ・できる喜び』のある授業づくり」に取り組んでいます。その成果として、子どもたちに、ICT を活用して学ぶ楽しさを実感させることができています。

学校が安全で、子どもたちが安心して学び、生活できる場であることを大前提とし、教職員は、子どもを「認め、ほめ、励ます」という姿勢で一人ひとりの個性を伸ばすことに注力しています。1 時間、1 時間の授業を大切にしながら、何事にも一生懸命取り組む子ども、調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を目指してまいります。

校長 平松 顕一

教育の柱 01

豊かな心

他人を思いやる心、生命や人権を尊重する心、
自然や美しいものに感動する心など、
子どもたちに豊かな人間性と
社会性を育む教育を行っています。



人としての品格を高める指導に力を注いでいます。

本校の教育目標の一つである「やさしさ（利他）」は、他者の尊厳や人格を尊び、協調・協働する豊かな心と気品を備えた子どもを育てることを意味します。
学力形成、身体育成とともに、品格教育にも力を入れ、よい言葉遣い、よい行動、よい人間関係の存り様の指導を丁寧に行っています。

異学年交流



本校では、学年の異なる児童が交流できる機会をたくさん設けています。創意体験活動では、異学年の子どもたちが選んだ体験活動のグループに分かれて活動します。放課後のアフタースクール「にこにこクラブ」の学童保育や各講座でも、学年に関係なく、利用者全員が一緒に学び、おやつを食べ、クラスメイトのように同じ時間を過ごします。多くの児童が利用するスクールバスでも、バスコースごとに分かれて通学するため、きょうだいができるように仲良くなり、楽しく通っているとの声が保護者からも聞かれます。

読書活動



本校の子どもたちは本当によく図書室を利用し、本が大好きです。教員は、各クラスで読書の機会を増やし、読み聞かせの時間を大切にしています。保護者のみなさまには「親子読書」という宿題が年4回出され、子どもたちの読書への意欲を高めるため、学校内だけでなく、家庭を巻き込んで読書支援をしています。秋の読書週間には、図書委員がさまざまなイベントを企画し、中でも、校庭に広がる芝生の上で全校児童が読書の時間を過ごす「芝読書」は大人気です。

創意体験活動



3年生から6年生までの児童は、第1・3・5土曜日の2時間授業の中で創意体験活動（クラブ活動）を行い、1・2年生には別途、学年ごとに創意体験の時間を設けています。調理手芸、インドアスポーツ、音楽、自然、アート、将棋、卓球、パソコン、サッカー、読書・イラスト、ソフトボールなど、子どもたちは、体験活動を通して、豊かな人間性や自ら学び自ら考える力など、“生きる力”の基盤を身につけます。英語科のマリオ先生は元プロサッカー選手。サッカー体験の指導は、英語を交えて行います。

学校行事

朗読会

1・2年生を対象にした朗読グループ「花音Kanon」による楽しい朗読会。演奏を交えながら感情豊かに朗読される物語の世界に、子どもたちは一気に引き込まれていきます。



芸術鑑賞会

劇団によるミュージカル、オーケストラや打楽器のアンサンブルグループによる演奏など、プロとして活動している芸術家を招き、本物の芸術に触れる機会を設けています。



礼法指導

茶道の所作や礼儀作法を学ぶことで、人を思いやる心や豊かな人間性を育みます。あいさつがきちんとできる子どもを育てるために、しつけ・マナーを重視した指導をきめ細かく行っています。



出前授業

法人会所属の本校卒業生を講師に迎え、税について学ぶ租税教室、気象キャスターに聞く気象予報士の仕事と天気の話、交通指導員による交通安全教室など、多彩な出前授業を行っています。



運動会

岡山ドームで開催する運動会では、保護者の声援を受けながら、みんなが心をつなげて全力を出し切ります。高学年は体育委員が役割を果たし、応援団長としても全校児童を引っ張ります。



音楽発表会

岡山市民会館で開かれる音楽発表会では、保護者を招待し、低学年・中学年・高学年に分かれて、2学期から一生懸命に練習を重ねてきた合唱と合奏を披露します。



音楽室

イスの代わりにカホンと呼ばれる打楽器が置かれ、大きな扉から光が入る開放感あふれる音楽室には、子どもたちの歌声やリコーダーの音色が心地よく響きます。



野外ステージ

音楽室の後方の扉を開け放つと、目の前に「塾小の森」が広がる野外ホールにつながっています。授業のほか、野外ステージは合唱団の練習場所にもなっています。



星降館

創立10周年を記念して設置された天体観測ドーム「星降館」では、星の観望会やアマチュア天文家の講座が開かれ、児童に感動体験と深い学びをもたらしています。



塾小の森

校舎の裏手に広がる大きな森は「塾小の森」と呼ばれ、子どもたちが散策し、生きものを観察したり、木々の変化に季節を感じたりできる“空の下の教室”です。



IN FOCUS



世界とつながる国際理解教育

異なる文化や考え方を知って、
互いの違いを理解し、尊重する心を育む

1年生からネイティブ講師による英語の授業を行う本校では、言語を習得するためだけの英語教育ではなく、子どもたちがさまざまな異文化体験を通して、世界とつながる国際理解教育に取り組んでいます。日本とは異なる言語や文化の中で暮らす同年代の子どもたちと交流することで、お互いの文化や考え方を知り、違いを理解し、より広い視野を持って、相手を尊重する心を育みます。

4年生の表現科の授業ではカンボジアについて学び、シェムリアップの小学生とオンラインで交流します。オーストラリアやイタリアの子どもたちとの交流、PTAが中心となって2011年から協力している「ランドセルは海を越えて」プロジェクトなど、体験活動をととても大切にしています。

-Pen Friends-

3年生以上の児童を対象とした
ペンフレンドプログラムでは、
授業で学んだ英語を使い、
イタリアのローマにある語学学校の
子どもたちと文通をしています。
メールではなく、手紙だからこそ
伝わる気持ちがあります。



体験活動を通した国際理解教育



カンボジアとの交流

カンボジアについて調べ学習をしたり、現地で開発支援事業を行うNPOのスタッフや、「日柬の懸け橋」を担うカンボジアの方々から話を聞いたり、シェムリアップの小学生たちとオンラインで質問しあったりと、4年生がカンボジアへの理解を深め、交流を続けています。学用品の支援物資を集め、募金活動も行いました。お互いを尊重しながら、自ら考え、行動する力が育まれています。



オーストラリアとの交流

5年生のオーストラリア研修がコロナの影響で中止になり、会えなくなった現地の子どもたちとオンラインで交流する時間を設けました。ジェスチャーゲームやクイズなどを通して、距離を感じないほどに打ち解けることができ、スクリーンを閉じる瞬間まで子どもたちは手を振っていました。オーストラリア研修が再開されても、オンラインでの交流機会を増やしていく予定です。



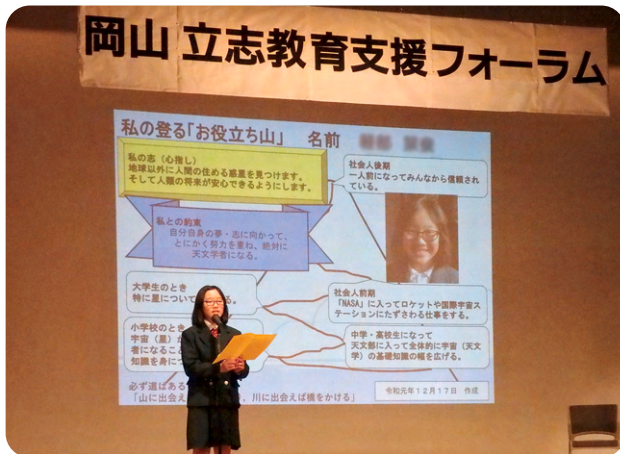
アフガニスタンにランドセルを贈る

PTA活動の一環として、2011年から、ランドセル素材を製造するクラレ主催の「ランドセルは海を越えて」プロジェクトに協力しています。卒業生が使い終え、6年間の思い出がたくさん詰まったランドセルに未使用の学用品を詰めて、紛争と混乱が続くアフガニスタンの子どもたちに贈っています。日本中から集められたランドセルが海を越え、現地の子どもたちの学ぶ喜びにつながっています。

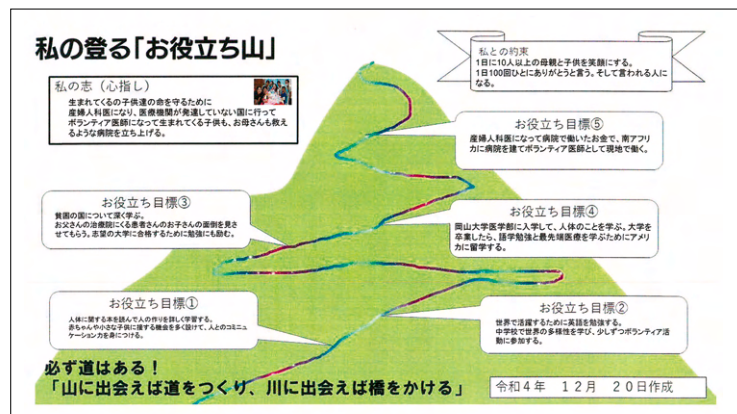
志教育

具体的に夢を持ち、目標を定め、
志を立てることを指導する「志授業」

毎年、6年生は自分の人生設計を考える「志授業」を受け、「お役立ち山」を制作しています。自分の夢や志について考える大切な時間です。子どもの非認知能力を高めるキャリア教育であり、道徳教育でもある志授業が、未来を生き抜くための指標となります。



志の実現に向け、目標を具体的に書いた「お役立ち山」
児童の代表は「立志教育支援フォーラム」で発表



平和教育

単なる知識に終わらず、
強く平和を希求する心を育てる

6年生は、平和学習のために広島を訪れます。事前学習でしっかりと準備をし、原爆ドームや広島平和記念資料館の展示物を実際に見て、広島平和記念公園の原爆の子の像の前で平和集会を開きます。問題を自分に引き寄せ、平和についての学びを深めています。



児童の感想文から

石碑がある建造物から原爆資料館に歩くときは、横の芝の青さがきれいで、こんないい所にひどいことが起きたのが信じられなかったです。資料館を見たときは、たった100mほどの通路が自分に訴えかけるもの、事の大きさに驚きました。手描きの絵のほうが写真よりも当時の様子がよくわかりました。今こんなに元気な人たちが、熱さ、苦しさを味わい、死んだり、後遺症に悩まされたりすることは、これから人類の歴史の中で、絶対に刻まれてはいけないうものだと強く思いました。

資料館を出た後は、お弁当を食べる時間でしたが、食べ物があまり喉を通りませんでした。その後も全然おなか为空きませんでした。僕は、今まで笑っていることを当たり前のことだと思っていましたが、昔の戦争があったころは、そんなことはできなかったのだらうと思いました。そういうことを考えると悲しくなりました。



教育の柱 02

確かな学力

子どもたちが知る喜びを体験し、
学ぶ楽しさを実感できる指導に注力しています。
自ら学び続ける姿勢を育むことで、
確かな学力の定着を図ります。

新しい価値の創造を目指しています。

中学校の受験対策には力を入れています、受験だけを目的とする進学校ではありません。道徳教育や人権教育に取り組むことはもちろん、さまざまな体験活動を通して、健やかな心と体を育てます。教員たちはICTを活用した楽しい授業を行い、漢検や英検などの資格取得もサポートしています。朝日塾小学校は、子どもたちが自ら新しい価値を創造し、それぞれの夢を実現していく力を身につける学校です。

英語科



6年間の授業時間数は公立小学校の210時間に比べ、圧倒的に多い418時間を確保し、週2時間のネイティブ講師の授業は1年生から行います。週1日のHappy English Dayには校内のあいさつや号令なども英語で行い、英語の映像を楽しむなど、世界に視野を広げるチャンスを増やしています。クラス外でさまざまな英語活動に取り組むEnglish Clubや、5年生が参加するオーストラリアの語学研修プログラムなど、授業以外の場面でも英語に触れる機会を大切にしています。

表現科



表現することに重点を置いて探究学習を行うため、本校では「総合的な学習」の時間を「表現科」と呼んでいます。ICTを活用しながら、低学年では、各教科のさまざまな事柄を自分の言葉で表現できるように、中学年では、調べたことや調べてわかったことをまとめたり、みんなの前で発表したりできるように授業を進めます。さらに高学年では、まとめや発表だけでなく、子どもたちが自ら目標を決め、適切な方法を用いて問題を解決していきます。

習熟度別学習



4年生から習熟度別学習が始まります。4年生は国語と算数、5年生は理科を加えた3教科で習熟度別にクラスを分け、少人数グループで授業を行います。毎週テストを実施し、それぞれのグループに合った内容で授業を進めています。スピードよりも、子どもたちがじっくりと内容を理解して問題に取り組めるよう、担当教諭がさまざまな工夫をしています。学習面だけでなく、精神的な面でも一人ひとりをケアしながら、子どものやる気を引き出していきます。

中学入試合格実績

※その他、多数 ※2023年2月15日現在

2023 年度

【 県内私立 】

岡山白陵中学校	27
朝日塾中等教育学校 (IB)	3
朝日塾中等教育学校	15
岡山中学校 (東医)	39
岡山中学校 (難関)	31
就実中学校 (HG)	9
就実中学校 (AD)	17
就実中学校 (未来創造)	3
岡山理科大学附属中学校	28
岡山学芸館清秀中学校	5
清心中学校	4
金光学園中学校	3
山陽学園中学校	2

【 国立・県立 】

広島大学附属中学校	1
広島大学附属福山中学校	4
広島大学附属三原中学校	1
岡山大安寺中等教育学校	8
岡山操山中学校	2
岡山大学教育学部附属中学校	2

【 県外私立 】

灘中学校	1
西大和学園中学校	2
洛南高等学校附属中学校	2
愛光中学校	1
広島学院中学校	1
白陵中学校	1
須磨学園中学校	1
海陽学園中等教育学校 (特別給費生含む)	3
帝塚山中学校	1
同志社女子中学校	1
親和中学校	1

2022 年度

【 県内私立 】

岡山白陵中学校	20
朝日塾中等教育学校	15
岡山中学校 (東医)	22
岡山中学校 (難関)	40
就実中学校 (HG)	6
就実中学校 (AD)	8
岡山理科大学附属中学校	20
岡山学芸館清秀中学校	9
山陽学園中学校	3

【 国立・県立・市立 】

広島大学附属福山中学校	6
岡山大安寺中等教育学校	8
岡山操山中学校	2
津山中学校	1
岡山大学教育学部附属中学校	2

【 県外私立 】

灘中学校	1
西大和学園中学校	1
愛光中学校	1
白陵中学校	2
親和中学校	1
海城中学校	1
神戸女学院中学部	1
市川中学校	1
本郷中学校	1
神戸海星女子学院中学校	1
栄東中学校	2
近畿大学附属中学校福山校	2
滝川第二中学校	1



●過去の合格実績

これまで本校で学んだ卒業生
すべての合格実績を公開して
います。



●卒業生ストーリー

6年間の思い出を心の糧に、
それぞれの世界へ羽ばたいて
いった卒業生の物語です。

進路指導



6年生の多くが中学受験を経験し、中学受験を前提に入学してくる児童もたくさんいます。教職員は、子どもたちが進みたい道を自由に選べる力をつけ、本人が学びたい中学校に進学できるよう全力でサポートします。進路志望調査の後、県内外の私立中学校の先生を招いて、進学説明会を開きます。学年懇談会では入学試験の手続きについて説明し、秋には、進路指導を中心とした内容の個人懇談を実施しています。時間も長めに設定し、経験豊かな複数名の教員で対応します。

ICT



1年生から一人1台のiPadを持ち、教科の枠を超えて、さまざまな授業で活用しています。パソコンやiPadなどのICT機器に早いうちから親しみ、基本的な操作方法を覚えられただけでなく、授業で理解できなかったことをインターネットで調べる経験を通して、自分で調べる習慣が身につく、情報処理能力が向上します。プログラミング教育もスタートし、教員はICTの活用方法を工夫しながら、子どもの意欲や集中力を高めて、学びの世界を広げられるよう努めています。

教科担任制



2022年度より小学校高学年で教科担任制が導入されましたが、本校では、以前より全学年で教科担任制による授業を行っています。音楽、体育、英語、家庭科を専科教員が担当することで、専門性の高い授業を行うことができ、子どもたちはより深い学びを得られます。担任教諭は、副担任と協力しながら授業内容のさらなる充実にもつなげています。

各教科の教育方針

国語科

日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、言語文化への理解を深めます。低学年では、順序立てて考え、感じたり想像したりしたことを伝え合うことができるよう教えていきます。中学年では、伝え合うだけでなく、自分の思いや考えをまとめる力を育てます。高学年では、話す・聞く・書く・読む力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをさらに広げることができるよう指導しています。言葉を通じて積極的に人と関わり、進んで読書をし、言葉をより良く使おうとする態度を育みます。



理科

自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を習得します。観察、実験などを積極的に行い、問題解決能力を養います。自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする積極性を育みます。6年生では、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の見え方と太陽の位置関係を推論しながら調べ、生命を尊重する心を育てます。



表現科

自分の考えをきちんと伝えるプレゼンテーション能力を養うため、表現することに重点を置いて探究学習を行っています。高学年になったときに、自ら目標を決め、適切な方法を用いて問題を解決したり、わかったことや調べたことをまとめたり、発表したりすることができる力が身につくよう、1年生から「表現すること」を総合的な学習の時間に取り入れています。また、探究的な活動や整理・分析、まとめ・表現において、ICTを活用しています。



英語科

1年生から6年生まで週2時間の授業があり、ネイティブ講師とバイリンガル日本人教師で Team Teachingを行います。授業は9割が英語で行われ、「聞く」「話す」「読む」「書く」をバランス良く学ぶことで、英語のコミュニケーション能力を養います。低学年から Reading, Writing の基礎を学び、中学年では、コミュニケーションの中での英文法の導入、高学年では、今まで習得した技能を利用したプレゼンテーション能力と英検などの受験対策もできる授業内容を目指しています。



音楽科

音楽を楽しみ、音楽で表現するために必要な音楽の技能を身につけます。音楽表現を考え、表現に対する思いや意図を持ち、音楽を味わって聴ける力を育成します。主体的に音楽に関わり、音楽経験を生かして、生活を明るく潤いあるものにしようとする心を育てます。音楽発表会や6年生を送る会など、たくさんの人の前で合唱曲や合奏曲を披露し、音楽で表現する楽しさを体験します。



算数科

数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身につけます。日常の事象を数理的に捉え、筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、目的に応じて柔軟に表したりする力を育てます。数学的活動の楽しさや数学の良さに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養います。



社会科

身近な地域の地理的環境、地域の産業と消費生活の様子とその移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解することから始めます。社会的事象の意味について考える力、必要な情報を調べてまとめ、それらを表現する力を育てます。環境の保全や自然災害防止の重要性、日本の産業の発展や社会の情報化にも関心を持ち、6年生では、日常生活における政治の働きと日本の政治の考え方、国際社会での日本の役割を理解できるよう指導します。



体育科

低学年は、運動遊びから始め、基本的な動きを身につけます。遊び方を工夫し、それを他者に伝える力を養い、きまりを守って誰とでも仲よく運動することを学びます。中学年では、運動の楽しさだけでなく、健康で安全な生活や体の発育・発達について理解し、自己の運動や身近な生活における健康課題を見つけ、解決方法を考える力を育てます。高学年では、心の健康、けがの防止、病気の予防についても考え、課題の発見と解決を目指した活動に取り組みます。



図画工作科

低学年から作品づくりや鑑賞活動を意欲的に進め、創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育て、つくridas喜びを味わえるよう指導します。材料などの特徴を捉え、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、さまざまな表し方を工夫し、造形的な能力を高めます。親しみのある作品などから、良さや美しさを感じ取り、それらを大切に作る心も育てます。



家庭科

5年生では、針と糸を使って縫い方を習ったり、ミシン縫いにチャレンジしてエプロンを制作したり、調理の手順と調理器具の使い方を知ったり、五大栄養素の働きなども学びます。6年生では、栄養バランスが良く、短時間で調理できる朝食づくりに挑戦する、ナップサックを作るといった実習のほか、「持続可能な暮らしへ」をテーマに、買い物など、モノやお金の使い方を考えます。



IN FOCUS



4 技能 5 領域の英語力

異文化体験や国際交流から学ぶ、 新学習指導要領を超える英語教育

4技能5領域の英語力を身につけるカリキュラムは1年生から。低学年の授業では、英語の歌やリズム、ゲームなどの楽しいプログラムで英語のリズム、イントネーションを体感し、英語を自然に理解できる力を育てます。

中学年以上の授業では、テキストを使った学習の中で、英語のルールへの理解を深め、ネイティブ講師とのやり取りやデジタル教材を通して良質な英語の音声になるべく多くインプットします。英文を読んだり書いたりする経験も重ねながら、自らの思いを英語で表現する力を育てていきます。

さらに、異文化体験や国際交流から学ぶ実践的な英語教育で、真の国際人の育成も目指しています。

-Reading Tree-

英語の本を1冊読んで、
本について先生とお話ができたら、
英語室の大きな Reading Tree に
葉っぱを1枚つけることができます。

英語の本との出会いが
英語学習を楽しみを感じる
きっかけになります。



体験・行事を通じた英語学習



オーストラリア語学研修プログラム

夏休みに5年生が参加できるオーストラリア研修を実施しています。クイーンズランド州の小学校を訪れて、5・6年生と一緒に、英語や体育、日本語、音楽などの授業を体験したり、全校生徒の前で本校を紹介する英語のスピーチをしたり、ホームステイも経験します。英語圏の国で実際に「英語が使えた!」「英語が通じた!」という成功体験によって、子どもたちは大きく成長して帰国します。



Happy English Day

週1日のHappy English Dayは、校内のあいさつや号令を英語で行います。給食時間の校内放送では、英語科の教員が制作した世界の行事を英語で紹介する動画を配信し、授業以外の場面でも、英語に触れる機会を大切にしています。また、英語以外の外国語のあいさつを調べて校内に掲示するなど、子どもたちが世界に向けて視野を広げるチャンスを増やしています。



English Club

英語が得意、英語が大好きという児童が参加するEnglish Clubでは、毎週1回、さまざまな英語活動に取り組んでいます。クラブの活動中は「All in English」で積極的に英語を使い、英語のスピーチを自ら書いて発表することをゴールとしています。動画を作成したり、ネイティブ講師とゲームをしたり、学校内の英語活動のリーダー的存在になるべく頑張っています。



自ら考え、行動する

低学年

1年生

2年生

「えがお・げんき・なかよし」を目標に、低学年では、
基本的な生活習慣と自分のことは自分でする姿勢を身につけ、
困ったときには、どうしてほしいのか、上手に“伝える力”を養います。
先生や友達の話を目を見てしっかり聞き、理解しようとする“聞く力”も育てます。
学校生活のさまざまな場面で、自ら考え、行動できるように指導します。

子どもの声

ぼくは、マリオ先生とえいごで
しゃべることが好きです。えい
ごのうたも教えてくれます。

1年生

ぼくは、きゅうしゅくが大好きで
す。べんきょうをかんぱり、しっ
かりあそぶと、はらぺこになりま
す。えいごようまんてん、おしり
きゅうしゅく、さいごうです。

1年生

学習指導方針

〔 体験学習 〕

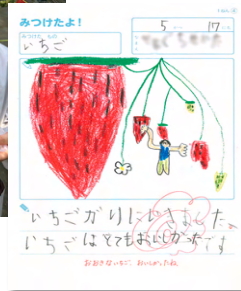
「学びの芽生え」の時期に育まれる感性は、
「気づき」を生み出す出発点です。

小学校低学年は、幼児期の遊びが生活科の学びへと移行する「学びの芽生え」の時期といわれます。植物が成長する様子を観察したり、動物を間近に見たり、さまざまな体験から育まれるしなやかな感性こそが身の回りのいろいろなことへの「気づき」を生み出す出発点となります。その気づきは、「なぜ?」「どうして?」という問いとなり、知ろうとすることが物事の理解につながります。気づきを絵に描いて表したり、言葉にして発表したりと、子どもたちは表現する力を身につけていきます。本校では、児童の自発性や自主性を生かすことに留意しながら、たくさんの気づきを生み出す体験学習を大切にしています。



いちご狩り

1年生は、5月にいちご狩りに出かけます。いちごの花や葉を観察し、実の採り方を教わったら、甘いいちごの試食です。学校に戻ったら、楽しい思い出を観察日記に記します。



体験授業

- いちご狩り(1年生)
- 駅見学(2年生)
- 山の学校(1,2年生)
- 谷川体験(2年生)
- ドイツの森(1年生)
- 池田動物園(2年生)
- お祭り(1,2年生)
- 花音朗読会(1,2年生)
- いも掘り(1年生)
- みかん狩り(2年生)
- 朝日塾幼稚園との交流(2年生)
- 科学実験教室(2年生)
- 落ち葉拾い(1年生)
- 星の観望会(2年生)
- 昔からの遊び(1年生)



虫取り

草木が生える“自然の教室”まで徒歩10秒。運動場や裏山で虫を捕まえることができ、虫かごに入れてじっくりと観察します。



さつまいもの観察

iPadを使って写真を撮ったり、様子を記録したり、学校近くの畑で育つさつまいもの成長を秋の収穫まで見守り続けます。



動物絵画

みんなで訪れた動物園で観察した動物たちの様子を絵に描きます。動物との出会いと心に残った瞬間を自由に表現します。



山の学校

みんなで森の中を歩き、普段できない自然体験を通して、思いやりや自主性、友達と協力して助け合う心を育みます。

小学校には、虫がたくさんいます。生活の時間の虫とりでコオロギやモンシロチョウをつかまえました。ナナフシもつかまえました。めずらしいと聞いてうれしかったです。

2年生

私がのっているスクールバスは、毎日とても楽しいです。上きゅう生たちがやさしく声をかけてくれるし、よくぞして休み時間に一しょに遊ぶこともあります。

2年生



34 個から環へ

中学年

3年生

4年生

中学年は、周りが見え始め、他者への興味・関心が生まれる時期にあります。

個の世界から抜け出し、クラスの友達と協力して物事に取り組み、

同じ目標に向かって集団で考え、行動する“学びの環”を大切にしながら学校生活を送ります。

スキー教室や運動会など、行事を通じて友達との仲が深まり、やさしさや思いやりの心が育ちます。

実際の社会に触れる機会を多く設け、その体験を知識や知恵に変えていきます。

子どもの声

交流会では、学校を紹介しました。図書室で本を読んであげたり音楽室でリズムあそびのお手伝いをしました。シールをはってあげると、よろこんでくれました。

3年生

にこにこは、宿題や遊ぶことのできる場所です。宿題が済んだら、遊ぶことができます。みんなで遊ぶことができるので、楽しいです。メムはそんなににこにこが大好きです。なので、にこにこの日は、楽しくすごせます。

3年生

学習指導方針

〔体験学習 × 学びの環〕

集団で目標を持って学習を進めながら、
個々の学力も伸ばします。

社会科見学を含めた数多くの体験学習を通して、クラスのみならず、同じ目標を持ち、学びを深めています。

何事にも興味を持ち、「なんでだろう」「どうしてだろう」と考えながら、友達と話し合っていきます。

4年生から国語と算数で習熟度別学習がスタートし、少人数のグループで学びます。同じペースで共に学ぶ友達同士が切磋琢磨しながら“学びの環”を広げることで、個々の学力も伸ばしていきます。



桃の収穫・選果場見学

岡山の特産品である桃がどのようにして消費者に届けられているのか、生産者から話を聞き、収穫体験や選果場見学を経て、学んだことをまとめ、発表します。



和楽器体験

本校には、保護者から寄贈された琴をはじめ、多数の和楽器があります。それらに触れたり、演奏したりすることで、日本の伝統的文化を感じることができます。

体験授業

- 公民館見学 (3年生)
- 四国水族館 (3年生)
- 桃づくり体験 (3年生)
- 浄水場 (4年生)
- 田植え (4年生)
- 和楽器体験 (4年生)
- 礼法指導 (3年生)
- 朝日塾幼稚園との交流 (3年生)
- 岡山城・岡山後楽園見学 (3年生)
- ライフパーク倉敷 (4年生)
- スーパー見学 (3年生)
- 星の観望会 (3,4年生)
- 赤穂海浜公園 塩づくり体験 (4年生)
- 稲刈り (4年生)
- 消防署見学 (3年生)
- 岡山県立美術館 (4年生)
- もちつき体験 (3年生)
- スキー教室 (3,4年生)
- ファジアーノ岡山との交流 (3年生)



もちつき体験

昔の道具体験の一環で、子どもたち自身が石臼と杵でもちをつき、つきたてのもちをみんなで味わいます。



スキー教室

真っ白なゲレンデでクラスメイトと一緒に専門のインストラクターの指導を受けながら、2泊3日でスキーの楽しさを学びます。



科学体験

ライフパーク倉敷を訪れ、プラネタリウムで星空を鑑賞し、科学展示室で科学のおもしろさを存分に体験します。



グループ学習

iPadを活用し、調べたことをグループでシェアして話し合いながら、個の意見を集団の意見へと発展させていきます。

私は調理手芸で1年間
すごしました。料理をつくるのが
苦手だったけど、みんなが手伝っ
てくれて上手にできました。おかげで
料理をつくるのが好きになりました。

4年生

スキー教室は、みんなが協力する行
事です。スキーがかわたら、おいしい
ごはんを食べたり、部屋のみんなで
おしゃべりします。スキーですべれた
時のた、せい感がすごいです。

4年生



探究と自己実現

高 学 年

5 年 生

6 年 生

高学年では、探究心を持って自ら学びを深め、
自ら考え、みんなのために自ら行動できるよう導きます。

さまざまな行事や活動、体験学習を通して、さらなる心の成長を促します。

委員会活動の中心的な役割を担うことで、自主性と責任感を育みます。

子どもたちが希望する進路の実現に向け、丁寧に指導していきます。

子どもの声

星の観望会では、星座などの説明がとても分かりやすいです。さらに夜中に天体望遠鏡を二つ、見ることが出来ます。星座や月などを見るのはすごく面白いです。

5年生

朝日塾小学校の「エコ+教育」はとてもおもしろいです。アイパッドを使い習ったことを「スライド」や「ドキュメント」「マジックムービー」でまとめ発表します。

5年生

学習指導方針

〔 学びの、その先へ 〕

必要な学力の定着に向けて 独自のカリキュラムを用意しています。

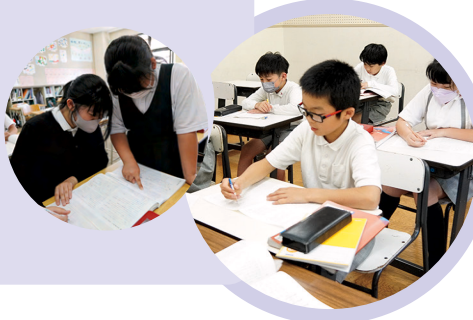
中学受験で子どもたちが望む結果を得られるように、独自のカリキュラムによる受験対策を進めています。4・5年生から継続して、国語、算数、理科の3教科では、受験対策用に作成されたテキストを用いて習熟度別クラスで学習します。6年生の2学期からは集中的に過去問題に取り組み、教科型、適性検査型の問題を解いていきます。

本校が低学年から大切にしている体験学習。6年生では、SDGsや広島平和学習等の探究学習として、社会を広く知り、世界に向けた幅広い視野と、自己探求する力を育てています。この力は、自分の考えを問われる200字作文や面接といった場面で存分に発揮されます。

高め合い、認め合う

中学受験はチーム戦！ みんなで合格を目指します。

本校では、中学受験を個人戦ではなく、チーム戦だと考えています。6年生の各クラスには、たとえ志望校が違っても「一緒に頑張ろう!」というチームワークと、互いを高め合い、認め合う人間関係ができあがっています。緊張する面接も、みんなの前で繰り返し練習し、アドバイスをもらい、自信を持って受験に臨みます。自分の受験が終わっても、クラス全員の受験が終わるまで、学習の妨げにならないように集中して授業を受け、友達を気遣いながら、みんなが志望校に合格できるよう応援します。



体験授業

- 海の学校 (5年生)
- 三菱自動車工場見学 (5年生)
- 寒風陶芸会館 (5年生)
- 和楽器体験 (5年生)
- 音楽鑑賞 (5,6年生)
- 朝日塾中等理科実験 (6年生)
- 吉備路ウオーク (5年生)
- 星の観望 (5年生)
- 夏の勉強合宿 (6年生)
- オーストラリア研修 (5年生)
- 広島平和学習研修 (6年生)
- 修学旅行 (5年生)
- 倉敷散策 (6年生)
- さん太しんぶん館見学 (5年生)



海の学校

海を教室に、カッターや地引き網などのプログラムを通して、力を合わせる重要性や、友達を思いやる大切さを学びます。



修学旅行

2泊3日で京都と奈良を訪れます。金閣寺、清水寺、法隆寺など、古都の歴史に触れ、友達とたくさんの思い出をつくります。



オーストラリア研修

クイーンズランド州の小学校を訪れ、現地の小学生と一緒に授業を体験します。英語が通じたときの感動は一生の宝物です。



倉敷散策

場所、目的、費用など、事前に計画を練って倉敷美観地区を散策します。店舗や観光客に取材し、倉敷の今について学びます。

私の夢は、途上国の母親が笑顔で
安心して赤ちゃんを迎えることが
できるような病院を作り、一人で
も多くの人を笑顔にすることです。

6年生

「読書週間」で、本を読む習慣がで
きました。語い力や読解力が身に付き、
算数や理科など、他の教科にも応用
することができました。

6年生

自然の中で紡がれる日々の学び

一日のスケジュール Daily Schedule

豊かな心、確かな学び、健やかな体を育む
教育カリキュラムと体験学習を用意しています。



低・中 学 年	8:30	8:50	9:10	10:35	10:55	12:20
-----	登校	朝読書・朝の会	1・2校時	業間休み	3・4校時	給食
高学年	8:30	8:55	9:10	10:35	10:55	12:20
	Arrival	Reading/Homeroom	Classes	Break	Classes	Lunch



年間行事

Annual Events

子どもたちは行事を通して成長します。春の入学式に始まり、運動会、校外学習、遠足、水泳、お祭り、音楽発表会、星の観望会、宿泊学習など、子どもたちは行事のたびに新しい体験をし、友達と力を合わせて喜びや感動を分かち合い、1年間で驚くほどたくましく成長します。

April
4

通学練習会
始業式・入学式
海の学校(5年)



May
5

いちご狩り(1年)
通学班遠足
1年生を迎える会



June
6

運動会
水泳授業開始
山の学校(2年)
田植え(4年)



July
7

七夕会(1,2年)
終業式
オーストラリア研修(5年)
夏の勉強合宿(6年)



August
8

始業式
ホームカミングデー



September
9

広島平和学習(6年)
修学旅行(5年)
進学説明会(6年)



アフタースクール「にこにこクラブ」 After School Programs

本校では、放課後、児童が安心・安全に過ごせる場所として、学童保育、情操教育、スポーツの場を提供しています。「にこにこクラブ」に入会し、興味のある講座を複数受講することも、希望日だけ学童保育をスポットで利用することも可能です。「にこにこクラブ」は、働く保護者と学びたい児童を全力で応援します。

詳しい講座情報は
ホームページから



学童保育



スポーツ講座



英語講座



STEAM教育

低・中 学 年	13:05 清掃・昼休み	13:50 5・6校時	15:15 帰りの会	15:55 下校	～18:20 アフタースクール 「にこにこクラブ」 ～18:20
高学年	13:05 昼休み・清掃	13:25 5・6・7校時	15:35	15:55	
	Cleaning/Break	Classes	Homeroom	Departure	After School Programs



新しい体験の連続が、子どもたちをたくましく成長させます。

October
10

遠足
読書週間
礼法指導
ハロウィン
いも掘り(1,2年)
稲刈り(4年)



November
11

交通安全教室
お祭り(2年)
芝読書
芸術鑑賞会



December
12

マラソン週間
クリスマス会
焼きいも大会(1,2年)
もちつき体験(3年)
終業式



January
1

始業式
なわとび週間
昔からの遊び(1年)
スキー教室(3,4年)



February
2

音楽発表会
星の観望会
PTA主催
わくわく化学ショー



March
3

6年生を送る会
卒業式
修了式



制服

School Uniform

夏服



ランドセル



保護者からの要望を受け
夜道で光る反射板を追加

冬服



校章

School Emblem

常に子どもを中心に考え、
情熱を持って教育に当たる

Aの文字は朝日塾の頭文字であると同時に、子どもを示しています。赤は教育に対する情熱を表す色とし、白は純真な子どもたちを表現する色として用いています。どしりとした安定感のある正三角形のそれぞれの頂点は、学校・家庭・地域社会を示し、三者が三位一体となって、中央にいる子どもを見守るという意味が込められています。



校章



エンブレム

マスコットキャラクター

School Mascot



児童が描いた
「あさひくん」と「よしむねさん」

全校児童に朝日塾小学校のキャラクターを募集し、2013年に誕生したマスコットキャラクターの「あさひくん」と「よしむねさん」。イラストのバージョンが増え、掲示物や印刷物など、いろいろな場面で登場し、子どもたちに愛されています。



あさひくん

よしむねさん

スクールバス

School Bus



県内だけでなく、兵庫、広島など、
遠隔地からの通学児童も多数在籍

スクールバスは、岡山市内各所からだけでなく、西は福山、北は津山、東は姫路から15コース運行しています。JRを利用する児童のために、JR岡山駅西口・倉敷駅北口と、小学校をそれぞれ結ぶバスコースも運行しています。



バスコースの詳細は
ホームページを確認

スクールバスは15コース

- 灘崎コース ●益野コース ●倉田コース
- 花尻コース ●法・高コース
- 倉敷・水島コース ●岡南コース
- 妹尾・庄コース ●野田コース
- 瀬戸・山陽コース ●塾幼コース
- 福山コース ●中庄コース
- 姫路コース ●津山コース

IDカードで安心をサポート

一人ひとりに ID カードを発行する「登下校お知らせシステム」を導入しています。児童が登下校時にカードリーダーにタッチすると、保護者宛に登下校確認メールが自動配信されます。購買も同じカードを使ってキャッシュレスで利用でき、現金を持たせる必要がなく、安心です。



食育

Dietary Education

栄養バランスと食の安全に心を配り、食への関心を高めます。

子どもの成長と健康に重要な役割を果たすのが毎日の食事です。大切な食事の一つである給食には、身体の発育期にある児童に最適な栄養バランスはもちろん、食の安全に最大限に配慮した献立づくり、「親子で考える給食レシピコンテスト」の開催など、自分が口にするものへの興味・関心を高める食育にも取り組んでいます。

食の大切さを知る

食べ物から命をいただいているという理解を深め、命に感謝しながら残さず食べる習慣を身につけます。家庭科の時間などに調理を体験することで、給食に関わるすべての人に感謝する心を養います。



日本や世界の食文化を理解する

地元産の野菜や旬の食材を多く使い、産地や旬について深く知るきっかけを作ります。給食の献立を通じて国内外の郷土料理や伝統食にも触れ、日本だけでなく、世界の食文化を理解していきます。



課外活動

Extracurricular Activities

学年を超え、同じ目標に向かってチャレンジ！

休み時間や放課後を使って、さまざまな課外活動が行われています。挑戦してみたい児童が学年を超えて集まり、コンクールや舞台での発表を目標に練習に励んでいます。

朝日塾小学校 合唱団

2017年に正式に発足。コンクールに出場し、全国大会や国際コンクールに参加したこともあります。学校で行うスプリングコンサートのほか、依頼を受けて歌うなど、校外でも活躍の場を広げています。



朝日塾小学校 うらじゃチーム

2004年から「うらじゃ」に参加。8月の本番に向け、夏休みも真夏の日差しに負けず、練習を続けています。うらじゃ祭りだけでなく、運動会などの校内のイベントでも迫力ある演舞を披露しています。



安全管理

Safety Management

安心して通える、学べる、万全のセキュリティ体制

すべての児童が安心して通学でき、穏やかな気持ちで学べる環境づくりは、本校の大切な使命です。最適なセキュリティシステムを導入し、訓練や研修も実施しています。また、自然災害の発生を想定して乾パンや水を備蓄し、万一の事態に備えています。

非常通報システム

すべての教室や必要箇所に非常ボタンが設置され、異常発生時には誰でも押すことができます。押すとただちに警備会社に通報され、警備員や警察が駆けつける体制が整っています。



防災訓練

火災や地震などに備えた避難訓練、不審者対応訓練を定期的に行っています。非常時における自分の身の守り方、避難方法、避難経路などを確認する訓練を繰り返し実施しています。



防犯カメラ

防犯対策として、校舎の複数箇所に防犯カメラが取り付けられており、24時間体制で記録と監視をしています。非常通報システムとともに子どもたちの安心・安全を守っています。



職員研修

全教職員を対象にした不審者侵入時の対応研修をはじめ、AED（自動体外式除細動器）を使った心肺蘇生訓練や、心臓マッサージ・人工呼吸による救命救急処置の研修も行っています。





学校法人 朝日学園

朝日塾小学校

Asahijuku Elementary School

〒701-1143 岡山市北区吉宗 856

 **0120-446-856**

TEL : 086-294-5400

FAX : 086-294-5650

E-Mail : elem@asahijuku.ac.jp

URL : <https://www.asahijuku.ac.jp>

詳しい情報はホームページより



朝日塾小学校

検 索

朝日学園グループ



学校法人 朝日学園 **朝日塾幼稚園**

〒700-0955 岡山市南区万倍 30-20

 **0120-151-944**

TEL : 086-243-4111 FAX : 086-243-5921

E-Mail : kind@asahijuku.ac.jp



学校法人 みつ朝日学園 **朝日塾中等教育学校**

〒709-2136 岡山市北区御津紙工 2590

 **0120-322-419**

TEL : 086-726-0111 FAX : 086-726-0400

E-Mail : admission@m-asahijuku.ed.jp



学校法人 みつ朝日学園 **鹿島朝日高等学校**

〒709-2136 岡山市北区御津紙工 2590

TEL : 086-726-0120 FAX : 086-726-0130

E-Mail : nishiguchi@kashima-g.ac.jp